

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日
上場取引所 大

上場会社名 イマジニア株式会社
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神藏 孝之
 (氏名) 中根 昌幸
 配当支払開始予定日

TEL 03-3343-8911
 平成25年6月11日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	3,689	0.4	724	36.9	769	44.5	511	24.6
24年3月期	3,675	△24.2	529	△31.8	532	△22.7	410	△1.0

(注) 包括利益 25年3月期 570百万円 (45.2%) 24年3月期 392百万円 (△6.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	53.31	—	6.5	8.9	19.6
24年3月期	42.65	—	5.4	6.3	14.4

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 △24百万円 24年3月期 △7百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	8,985	8,079	89.9	841.42
24年3月期	8,389	7,720	92.0	803.97

(参考) 自己資本 25年3月期 8,075百万円 24年3月期 7,716百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	857	△931	△214	6,313
24年3月期	305	293	△257	6,566

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	211	51.6	2.8
25年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	211	41.3	2.7
26年3月期(予想)	—	10.00	—	12.00	22.00		38.4	

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,576	△23.0	111	△79.2	161	△68.4	124	△63.8	12.95
通期	3,974	7.7	730	0.7	780	1.3	550	7.6	57.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注)「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものであります。詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」を参照して下さい。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

25年3月期	10,649,000 株	24年3月期	10,649,000 株
25年3月期	1,051,290 株	24年3月期	1,051,218 株
25年3月期	9,597,742 株	24年3月期	9,624,552 株

(参考) 個別業績の概要

平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	3,068	△6.3	646	28.9	706	37.4	506	19.9
24年3月期	3,274	△17.3	501	△18.4	514	△7.6	422	1.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	52.74	—
24年3月期	43.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円 銭	円 銭
25年3月期	8,571	7,789	90.8	811.20			
24年3月期	8,087	7,435	91.9	774.32			

(参考) 自己資本 25年3月期 7,785百万円 24年3月期 7,431百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は実施中でありませ

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
(4) 会社の対処すべき課題	4
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、デフレの払拭には至らないものの、期末に向けて持ち直しの動きが見られました。今後につきましては、海外経済の下振れや雇用・所得環境の先行きのリスクはありますが、経済対策、金融政策の効果によって景気回復が期待される状況にあります。

当社グループの主力事業であるモバイルコンテンツ事業を取り巻く環境は、スマートフォンを中心とした携帯電話端末やタブレット端末などの普及により、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスが広がりを見せております。

このような環境下におきまして、当社グループは中期的な経営課題である新たな中期的な収益モデルの育成を図る「新たな成長へのチャレンジ」に取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,689,179千円（前年同期比0.4%増）、営業利益724,681千円（前年同期比36.9%増）、経常利益769,765千円（前年同期比44.5%増）、当期純利益511,706千円（前年同期比24.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（モバイルコンテンツ事業）

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォンの急激な市場拡大に対応するため、スマートフォン向けの月額課金サービスの提供及びアプリ販売に注力いたしました。

上記の結果、売上高2,410,225千円（前年同期比14.8%減）、セグメント利益949,864千円（前年同期比4.0%増）となりました。

（モバイルコマース事業）

モバイルコマース事業におきましては、サイト限定のキャラクター商品の品目数を増やしユーザーへの魅力を高めることやスマートフォン向けのプロモーション展開を強化することにより、コマースビジネスの売上高の拡大を図りました。

また、ライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス提携先の拡充に、引き続き取り組みました。

上記の結果、売上高417,364千円（前年同期比16.3%増）、セグメント損失28,429千円（前年同期は22,666千円のセグメント損失）となりました。

（パッケージソフトウェア事業）

パッケージソフトウェア事業におきましては、変化する家庭用及び携帯型ゲーム機市場において、高いユーザーロイヤリティのタイトルを販売するため「メダロット」シリーズの最新作となる「メダロット7」をニンテンドー3DS向けタイトルとして発売いたしました。

上記の結果、売上高633,670千円（前年同期比57.7%増）、セグメント利益58,999千円（前年同期は3,659千円のセグメント利益）となりました。

（投資教育事業）

投資教育事業におきましては、銀行及び証券会社が投資信託を販売するための支援ツールである投資信託提案支援システムのコンテンツの充実に加え、銀行及び証券会社の導入先の拡大にも取り組みました。

上記の結果、売上高232,410千円（前年同期比165.7%増）、セグメント利益8,780千円（前年同期は64,173千円のセグメント損失）となりました。

② 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、主力であるモバイルコンテンツ事業の事業環境はフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行が急速に進んでおります。当社グループもフィーチャーフォン向け有料サービスを中心としたビジネスから新たなビジネス構築が急務となっており、中期的な経営の方向性でもある「新たな成長へのチャレンジ」の実現を目指して試行してまいります。

なお、当社グループでは、「新たな成長へのチャレンジ」に向けて、平成25年4月1日付で次の会社再編を行っております。書籍「野球太郎」等の制作及び出版を行うナックルボールスタジアム株式会社の保有するコンテンツ及び企画力の高さを当社グループと融合することで、より魅力的なコンテンツの提供を目的としてナックルボールスタジアム株式会社を当社に吸収合併しております。また、投資教育事業の専門性を高めて事業拡大することを目的として当社から投資教育事業を分社化しイマジニア・インベストメントエデュケーション株式会社を設立しております。

上記の取り組みにより、平成26年3月期の連結業績見通しは、売上高3,974,565千円（前年同期比7.7%増）、営業利益730,000千円（前年同期比0.7%増）、経常利益780,000千円（前年同期比1.3%増）、当期純利益550,618千円（前年同期比7.6%増）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して596,384千円増加した8,985,843千円となりました。その主な要因は、投資有価証券が979,501千円の増加となったものの、現金及び預金272,605千円の減少及び売掛金126,534千円の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して236,500千円増加した905,865千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が229,117千円の増加及び流動負債のその他が82,772千円の増加となったものの、営業未払金が111,388千円の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して359,883千円増加した8,079,977千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が300,555千円の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、6,313,493千円と前連結会計年度末より252,605千円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は857,145千円（前年同期比180.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益907,231千円によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は931,701千円（前年同期は293,491千円の資金増加）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出2,338,226千円の減少要因があったものの、投資有価証券の売却及び償還による収入1,418,073千円の増加要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は214,889千円（前年同期は257,776千円の資金減少）となりました。これは主に、配当金の支払額210,355千円によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー等指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第35期 平成24年3月期	第36期 平成25年3月期
自己資本比率（%）	92.0	89.9
時価ベースの自己資本比率（%）	53.8	82.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	—

（注） 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオについては記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営政策の一つとして認識しており、配当と企業価値の向上による株主の皆様への利益還元を基本方針としております。

配当につきましては、安定配当と配当性向の両面を考慮しながら経営環境等を総合的に勘案して配当金額を決定してまいります。

内部留保金につきましては、企業価値の向上を図るための投資に活用してまいります。直近の株価動向や経営環境を勘案し、利益還元の一環として、内部留保金の一部を自己株式の取得に弾力的に充当してまいります。

上記の方針の下、当期の配当につきましては、1株当たり年間配当22円（1株当たり中間配当10円、1株当たり期末配当12円）とさせていただきます。次期の配当につきましては、当期と同じ1株当たり年間配当22円（1株当たり中間配当10円、1株当たり期末配当12円）とさせていただきます。予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社の社名でありますイマジニアとは「Imagination」と「Engineer」を組み合わせた造語で「想像を形に変える者」を意味しており、当社の経営スタンスとなっております。

この経営スタンスに基づき、全てのステーク・ホルダーとの「共創」による新たな価値の創造に「誠実」に取り組み、高いコスト・パフォーマンスによる顧客満足を追求した企業活動によって、豊かな社会の実現に向けた貢献を目指すことを基本方針としております。

当社グループは、上記の経営の基本方針による事業活動を行い企業価値の向上を図ってまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、企業価値の向上を図っていくために、営業利益を重要な経営指標としております。具体的な目標数値は営業利益10億円であります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、主力であるモバイルコンテンツ事業のスマートフォンからフィーチャーフォンへの移行が急速に進んでおり、新たな中期的な収益モデルの育成が課題となっております。そのため、「新たな成長へのチャレンジ」を中期的な経営の方向性として掲げ、中長期的な収益モデルの育成に経営資源を投下してまいります。

当社グループは、上記の「新たな成長へのチャレンジ」を実現することで、企業価値の向上を図ってまいりる所存であります。

(4) 会社の対処すべき課題

当社グループでは、中期的な方向性である「新たな成長へのチャレンジ」の実現に向けて、次の課題に取り組んでまいります。

① 新たな中期的な収益モデルの育成

当社グループを取り巻く技術の進化や顧客ニーズは激しく変化を続けており、それに伴いビジネスモデルも変化を続けております。そのため、当社グループの事業も新たなビジネスモデルの確立や収益基盤の多様性が必要と考えております。実現に向けて、新規事業に積極的に取り組み中期的な収益モデルの育成を図ってまいります。

② 組織体制の強化

当社グループを取り巻く事業環境の変化が激しいことから従業員への負荷が増大しております。負担の軽減に向けて、管理業務のシステム化、運營業務体制の見直しを行い、組織体制の強化を図ってまいります。

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,566,098	6,293,493
売掛金	781,052	654,518
有価証券	—	74,261
商品及び製品	21,858	17,891
仕掛品	828	1,244
原材料及び貯蔵品	4	12
繰延税金資産	78,165	94,240
その他	88,800	64,804
貸倒引当金	△35,864	△15,155
流動資産合計	7,500,945	7,185,310
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,739	100,739
減価償却累計額	△36,685	△44,058
建物（純額）	64,054	56,681
工具、器具及び備品	135,688	124,590
減価償却累計額	△106,152	△105,548
工具、器具及び備品（純額）	29,535	19,041
その他	12,863	12,863
減価償却累計額	△5,002	△9,290
その他（純額）	7,861	3,573
有形固定資産合計	101,450	79,295
無形固定資産	42,680	50,965
投資その他の資産		
投資有価証券	370,969	1,350,470
繰延税金資産	261,893	210,167
その他	142,479	133,393
貸倒引当金	△30,959	△23,759
投資その他の資産合計	744,383	1,670,272
固定資産合計	888,514	1,800,532
資産合計	8,389,459	8,985,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,755	60,882
営業未払金	424,989	313,601
未払法人税等	64,870	293,987
その他	154,622	237,395
流動負債合計	665,238	905,865
固定負債	4,127	—
負債合計	669,365	905,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	3,248,972	3,549,527
自己株式	△622,269	△622,299
株主資本合計	7,761,726	8,062,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,374	13,500
その他の包括利益累計額合計	△45,374	13,500
新株予約権	3,742	4,226
純資産合計	7,720,094	8,079,977
負債純資産合計	8,389,459	8,985,843

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	3,675,817	3,689,179
売上原価	1,744,207	1,535,634
売上総利益	1,931,610	2,153,545
販売費及び一般管理費	1,402,119	1,428,864
営業利益	529,490	724,681
営業外収益		
受取配当金	4,718	12,051
為替差益	—	40,703
貸倒引当金戻入額	7,200	7,200
その他	6,584	9,973
営業外収益合計	18,502	69,929
営業外費用		
為替差損	3,049	—
持分法による投資損失	7,543	24,844
契約解約損	2,578	—
その他	2,113	1
営業外費用合計	15,285	24,845
経常利益	532,707	769,765
特別利益		
投資有価証券売却益	145,466	65,837
固定資産売却益	—	20,000
受取和解金	—	62,535
特別利益合計	145,466	148,373
特別損失		
投資有価証券評価損	1,500	9,998
その他	45,435	907
特別損失合計	46,935	10,906
税金等調整前当期純利益	631,238	907,231
法人税、住民税及び事業税	198,472	392,476
法人税等調整額	22,245	3,048
法人税等合計	220,718	395,525
少数株主損益調整前当期純利益	410,520	511,706
当期純利益	410,520	511,706

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	410,520	511,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,666	58,875
その他の包括利益合計	△17,666	58,875
包括利益	392,853	570,581
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	392,853	570,581
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,669,000	2,669,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
当期首残高	2,466,023	2,466,023
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
当期首残高	3,050,607	3,248,972
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	410,520	511,706
当期変動額合計	198,364	300,555
当期末残高	3,248,972	3,549,527
自己株式		
当期首残高	△582,500	△622,269
当期変動額		
自己株式の取得	△39,768	△30
当期変動額合計	△39,768	△30
当期末残高	△622,269	△622,299
株主資本合計		
当期首残高	7,603,130	7,761,726
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	410,520	511,706
自己株式の取得	△39,768	△30
当期変動額合計	158,596	300,524
当期末残高	7,761,726	8,062,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	△27,707	△45,374
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,666	58,875
当期変動額合計	△17,666	58,875
当期末残高	△45,374	13,500
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△27,707	△45,374
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,666	58,875
当期変動額合計	△17,666	58,875
当期末残高	△45,374	13,500
新株予約権		
当期首残高	2,444	3,742
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,297	484
当期変動額合計	1,297	484
当期末残高	3,742	4,226
純資産合計		
当期首残高	7,577,867	7,720,094
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	410,520	511,706
自己株式の取得	△39,768	△30
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△16,369	59,359
当期変動額合計	142,226	359,883
当期末残高	7,720,094	8,079,977

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自	平成23年4月1日	(自	平成24年4月1日
	至	平成24年3月31日)	至	平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		631,238		907,231
減価償却費		43,475		36,562
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		5,525		△27,909
受取利息及び受取配当金		△5,853		△13,035
為替差損益 (△は益)		3,072		△40,085
投資有価証券売却損益 (△は益)		△100,412		△65,506
投資有価証券評価損益 (△は益)		1,500		9,998
持分法による投資損益 (△は益)		7,543		24,844
有形固定資産売却損益 (△は益)		381		△19,422
売上債権の増減額 (△は増加)		186,576		123,384
仕入債務の増減額 (△は減少)		4,263		40,126
営業未払金の増減額 (△は減少)		△27,852		△111,388
未払金の増減額 (△は減少)		△92,997		56,374
未払消費税等の増減額 (△は減少)		△5,446		15,137
その他		51,054		19,100
小計		702,069		955,411
利息及び配当金の受取額		5,853		13,013
法人税等の還付額		—		54,094
法人税等の支払額		△402,672		△165,373
営業活動によるキャッシュ・フロー		305,250		857,145
投資活動によるキャッシュ・フロー				
投資有価証券の取得による支出		△137,829		△2,338,226
投資有価証券の売却及び償還による収入		495,039		1,418,073
有価証券の取得による支出		—		△96,569
有価証券の売却及び償還による収入		—		100,321
無形固定資産の取得による支出		△19,831		△23,502
無形固定資産の売却による収入		—		20,000
敷金及び保証金の回収による収入		10,510		—
その他		△54,397		△11,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		293,491		△931,701
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		△211,343		△210,355
その他		△46,432		△4,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		△257,776		△214,889
現金及び現金同等物に係る換算差額		△3,072		36,840
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		337,892		△252,605
現金及び現金同等物の期首残高		6,228,206		6,566,098
現金及び現金同等物の期末残高		6,566,098		6,313,493

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業グループごとに取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業グループを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「モバイルコンテンツ事業」、「モバイルコマース事業」、「パッケージソフトウェア事業」及び「投資教育事業」の4つを報告セグメントとしております。

「モバイルコンテンツ事業」は、モバイルコンテンツの提供を主なサービスとしております。「モバイルコマース事業」は、モバイルコマース、キャラクターグッズ製造及びライセンス等を主なサービスとしております。「パッケージソフトウェア事業」は、家庭用ビデオゲーム機向けソフトウェアの提供を行っております。「投資教育事業」は、投資信託提案支援システムの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

	モバイル コンテン ツ事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケー ジソフト ウェア 事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,828,021	358,763	401,546	87,486	3,675,817	—	3,675,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	365	—	365	(365)	—
計	2,828,021	358,763	401,911	87,486	3,676,183	(365)	3,675,817
セグメント利益 (又は損失)	913,393	(22,666)	3,659	(64,173)	830,212	(300,721)	529,490
セグメント資産	1,010,121	93,912	452,489	114,549	1,671,073	6,718,386	8,389,459
その他の項目							
減価償却費	25,976	3,751	2,427	4,520	36,675	6,800	43,475
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	32,205	32,205	(5,645)	26,559
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	11,814	464	—	9,853	22,132	6,301	28,433

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケー ジソフト ウェア 事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,410,225	413,324	633,218	232,410	3,689,179	—	3,689,179
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,039	451	—	4,491	(4,491)	—
計	2,410,225	417,364	633,670	232,410	3,693,670	(4,491)	3,689,179
セグメント利益 (又は損失)	949,864	(28,429)	58,999	8,780	989,215	(264,534)	724,681
セグメント資産	838,075	151,934	577,639	109,757	1,677,406	7,308,437	8,985,843
その他の項目							
減価償却費	21,497	2,318	2,194	4,277	30,288	6,274	36,562
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	32,205	32,205	(19,738)	12,466
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,479	62	—	4,899	6,441	20,071	26,512

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益（又は損失）

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去（千円）	1,132	1,523
全社費用（千円）※	△301,854	△266,057
合計（千円）	△300,721	△264,534

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

セグメント資産

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間債権消去（千円）	△836	△648
全社資産（千円）※	6,719,222	7,309,086
合計（千円）	6,718,386	7,308,437

※ 全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）であります。

減価償却費、持分法適用会社への投資額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額に重要なものはありません。

2. セグメント利益（又は損失）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ事業	モバイル コマース事業	パッケー ジソフト ウェア 事業	投資教育 事業	合計
外部顧客への売上高	2,828,021	358,763	401,546	87,486	3,675,817

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱NTTドコモ	1,846,712	モバイルコンテンツ事業
京セラコミュニケーションシステム㈱	372,929	モバイルコンテンツ事業
任天堂㈱	260,200	パッケージソフトウェア事業
KDDI㈱	194,506	モバイルコンテンツ事業

なお、㈱NTTドコモ、京セラコミュニケーションシステム㈱及びKDDI㈱に対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモードサービス及びKDDI㈱のEZwebを介して行う有料情報サービスの利用者（一般ユーザー）に対する情報料の総額であり、㈱NTTドコモ、京セラコミュニケーションシステム㈱及びKDDI㈱が、当該情報料の回収代行を行うものであります。

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ事業	モバイル コマース事業	パッケージ ソフトウェア 事業	投資教育 事業	合計
外部顧客への売上高	2,410,225	413,324	633,218	232,410	3,689,179

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱NTTドコモ	1,395,900	モバイルコンテンツ事業
KDDI㈱	570,788	モバイルコンテンツ事業
任天堂㈱	552,968	パッケージソフトウェア事業
京セラコミュニケーションシステム㈱	71,765	モバイルコンテンツ事業

なお、㈱NTTドコモ、KDDI㈱及び京セラコミュニケーションシステム㈱に対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモードサービス及びKDDI㈱のEZwebを介して行う有料情報サービスの利用者（一般ユーザー）に対する情報料の総額であり、㈱NTTドコモ、KDDI㈱及び京セラコミュニケーションシステム㈱が、当該情報料の回収代行を行うものであります。

また、当連結会計年度において京セラコミュニケーションシステム㈱により行われていた当該情報料の回収代行は、KDDI㈱が引継いでおります。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
該当事項はありません。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）		当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）	
1株当たり純資産額	803円97銭	1株当たり純資産額	841円42銭
1株当たり当期純利益金額	42円65銭	1株当たり当期純利益金額	53円31銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益（千円）	410,520	511,706
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	410,520	511,706
期中平均株式数（株）	9,624,552	9,597,742
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成20年6月27日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数1,000個）。 平成21年6月26日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。 平成22年6月29日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。	平成20年6月27日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数1,000個）。 平成21年6月26日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。 平成22年6月29日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。

(重要な後発事象)

重要な会社分割

当社は、平成25年1月31日開催の取締役会において、当社の投資教育事業部門を会社分割（以下、「本分割」といいます。）により、新たに設立するイマジニア・インベストメントエデュケーション株式会社（以下、「新設会社」といいます。）に承継させることを決議し、平成25年4月1日付で会社分割をいたしました。

(1) 本分割の目的

当社は、投資教育事業部門において、銀行及び証券会社が投資信託を販売するための支援ツールである投資信託提案支援システムの普及に努めて参りました。この度、投資教育事業部門が軌道に乗り、収益化したことに伴い、収益に対する責任と権限を明確にするとともに、より専門性を高め、事業を拡大し、収益力を強化していくことを目的として、同部門を分社化し、新会社を設立することといたしました。

(2) 本分割の方法

当社を分割会社とし、新設会社を承継会社とする新設分割であります。

なお本分割は、会社法第805条に定める簡易分割に該当するため、株主総会の承認を得ることなく行っております。

(3) 本分割に係る割当ての内容

新設会社は、本分割に際して普通株式600株を発行し、そのすべてを当社に割り当てております。

(4) 本分割の時期

効力発生日 平成25年4月1日

(5) 本分割する事業内容、規模

事業の内容 : 投資信託提案支援システム事業、投資教育事業

平成25年3月期売上高：232,410千円

(6) 本分割に係る新設会社の名称、純資産の額及び総資産の額等

商号	イマジニア・インベストメントエデュケーション株式会社
本店の所在地	東京都中央区新富一丁目14番1号
代表者の氏名	代表取締役会長 神藏 孝之
資本金の額	30,000千円
純資産の額	60,000千円 (平成25年4月1日)
総資産の額	60,000千円 (平成25年4月1日)

4. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,283,190	5,814,267
売掛金	776,716	648,090
有価証券	—	74,261
商品及び製品	19,741	14,829
仕掛品	352	1,005
原材料及び貯蔵品	4	12
前渡金	2,786	2,597
前払費用	1,792	8,193
繰延税金資産	66,802	83,907
その他	5,956	49,176
貸倒引当金	△35,864	△15,155
流動資産合計	7,121,479	6,681,186
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,739	100,739
減価償却累計額	△36,685	△44,058
建物（純額）	64,054	56,681
工具、器具及び備品	137,452	126,354
減価償却累計額	△107,075	△107,220
工具、器具及び備品（純額）	30,377	19,134
その他	12,863	12,863
減価償却累計額	△5,002	△9,290
その他（純額）	7,861	3,573
有形固定資産合計	102,292	79,388
無形固定資産		
商標権	5,542	4,554
ソフトウェア	27,916	40,505
その他	6,059	3,910
無形固定資産合計	39,517	48,970
投資その他の資産		
投資有価証券	344,410	1,338,004
関係会社株式	172,205	172,205
長期前払費用	2,227	1,031
敷金及び保証金	103,872	103,182
繰延税金資産	196,886	143,002
その他	35,959	28,759
貸倒引当金	△30,959	△23,759
投資その他の資産合計	824,601	1,762,425
固定資産合計	966,411	1,890,784
資産合計	8,087,891	8,571,971

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,827	60,310
営業未払金	414,171	280,812
未払金	82,581	122,429
未払費用	21,446	25,421
未払法人税等	64,835	234,987
前受金	—	9,450
預り金	12,906	13,242
その他	32,470	35,397
流動負債合計	648,238	782,050
固定負債	4,127	—
負債合計	652,365	782,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
資本準備金	667,250	667,250
その他資本剰余金	1,798,773	1,798,773
資本剰余金合計	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,964,403	3,259,470
利益剰余金合計	2,964,403	3,259,470
自己株式	△622,269	△622,299
株主資本合計	7,477,157	7,772,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△45,374	13,500
評価・換算差額等合計	△45,374	13,500
新株予約権	3,742	4,226
純資産合計	7,435,525	7,789,920
負債純資産合計	8,087,891	8,571,971

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高		
モバイルインターネット売上高	2,811,190	2,348,081
商品売上高	117,057	97,226
製品売上高	40,608	134,060
その他の売上高	305,619	488,856
売上高合計	3,274,475	3,068,226
売上原価		
モバイルインターネット売上原価	1,269,816	870,439
商品売上原価	62,334	52,381
製品売上原価	33,270	116,467
その他の原価	237,695	298,095
売上原価合計	1,603,116	1,337,384
売上総利益	1,671,359	1,730,841
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	18,004	19,095
保管費	11,231	11,264
販売促進費	13,036	12,393
広告宣伝費	2,358	6,936
貸倒引当金繰入額	32,192	11,891
役員報酬	140,497	136,984
役員賞与	—	23,200
給料及び手当	216,977	230,302
賃借料	25,974	32,376
旅費及び交通費	17,516	16,046
支払手数料	449,270	321,866
減価償却費	26,448	19,913
研究開発費	86,834	98,645
その他	129,290	143,334
販売費及び一般管理費合計	1,169,635	1,084,252
営業利益	501,723	646,588
営業外収益		
受取配当金	4,938	27,421
為替差益	—	15,784
貸倒引当金戻入額	7,200	7,200
その他	7,372	9,386
営業外収益合計	19,510	59,792

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業外費用		
為替差損	2,494	—
自己株式取得費用	1,787	1
契約解約損	2,578	—
その他	326	—
営業外費用合計	7,186	1
経常利益	514,047	706,380
特別利益		
投資有価証券売却益	145,466	65,837
固定資産売却益	—	20,000
抱合せ株式消滅差益	43,341	—
受取和解金	—	62,535
特別利益合計	188,807	148,373
特別損失		
投資有価証券評価損	1,500	9,998
その他	45,435	907
特別損失合計	46,935	10,906
税引前当期純利益	655,919	843,846
法人税、住民税及び事業税	199,176	333,452
法人税等調整額	34,629	4,176
法人税等合計	233,806	337,629
当期純利益	422,112	506,217

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,669,000	2,669,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	667,250	667,250
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	667,250	667,250
その他資本剰余金		
当期首残高	1,798,773	1,798,773
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,798,773	1,798,773
資本剰余金合計		
当期首残高	2,466,023	2,466,023
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	2,754,446	2,964,403
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	422,112	506,217
当期変動額合計	209,957	295,066
当期末残高	2,964,403	3,259,470
利益剰余金合計		
当期首残高	2,754,446	2,964,403
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	422,112	506,217
当期変動額合計	209,957	295,066
当期末残高	2,964,403	3,259,470
自己株式		
当期首残高	△582,500	△622,269
当期変動額		
自己株式の取得	△39,768	△30
当期変動額合計	△39,768	△30
当期末残高	△622,269	△622,299

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)
株主資本合計		
当期首残高	7,306,969	7,477,157
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	422,112	506,217
自己株式の取得	△39,768	△30
当期変動額合計	170,188	295,035
当期末残高	7,477,157	7,772,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△27,707	△45,374
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,666	58,875
当期変動額合計	△17,666	58,875
当期末残高	△45,374	13,500
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△27,707	△45,374
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,666	58,875
当期変動額合計	△17,666	58,875
当期末残高	△45,374	13,500
新株予約権		
当期首残高	2,444	3,742
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,297	484
当期変動額合計	1,297	484
当期末残高	3,742	4,226
純資産合計		
当期首残高	7,281,706	7,435,525
当期変動額		
剰余金の配当	△212,155	△211,150
当期純利益	422,112	506,217
自己株式の取得	△39,768	△30
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△16,369	59,359
当期変動額合計	153,819	354,395
当期末残高	7,435,525	7,789,920